

## 鉄道博物館における0系新幹線車両の公開について

2009年6月8日

東日本旅客鉄道株式会社

今年10月より、初代の新幹線車両0系(1両)を鉄道博物館で公開します。

0系新幹線車両は、鉄道博物館に新設する展示棟内に展示します。公開にあたっては東海道新幹線開業当時を演出し、車内や床下の見学や、車両正面からの撮影ができるようにします。

### 1 展示する0系新幹線車両について

0系は初代の新幹線車両で、今日の国内外の高速鉄道の先駆けとなった車両です。

今回展示する車両は、1964(昭和39)年の東海道新幹線開業に向けて最初に量産された360両のうち大阪方先頭車(「21形式」)の1両(21-2)です。0系の中でも当初の原型の姿をとどめる貴重な1両です。

当該車両は、西日本旅客鉄道株式会社(JR西日本)から譲り受け、2008年8月に当社大宮総合車両センターに搬入し保管していたものです。

### 2 公開の方法等

展示場所：鉄道博物館に新設する展示棟内。(位置は別紙【図1】)

展示方法：展示棟内では、1964(昭和39)年の東海道新幹線開業当時の東京駅ホームの情景を一部再現します。

公開方法：車内への立入り見学を可能とするほか、車両の床下機器、台車等を見学できる設備構造とします。また車両前方にスペースを設け、正面からの記念撮影を可能にします。(別紙【図2】)

### 3 その他

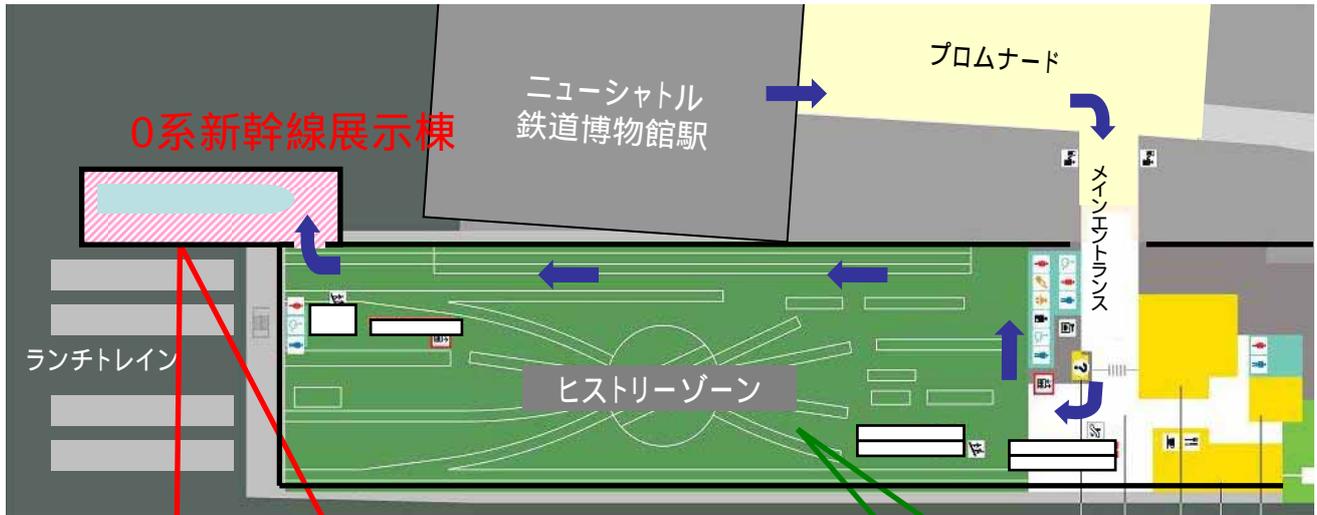
公開等の詳細については、今後当社または 東日本鉄道文化財団 鉄道博物館から随時お知らせしてまいります。



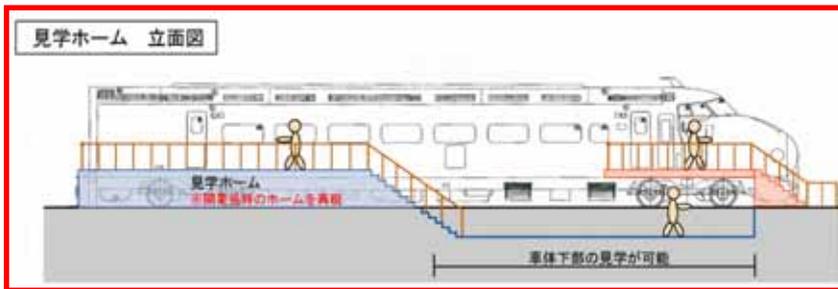
(写真提供：鉄道博物館)

【図1】

大宮駅



【図2】



今回展示する0系新幹線車両  
(大宮総合車両センターで保管中)